



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社
コード番号 4410 URL <http://www.harima.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 金城 照夫

TEL 06-6201-2461

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	20,737	4.6	457	△8.5	1,361	166.6	832	348.5
27年3月期第1四半期	19,829	13.4	500	309.0	510	36.4	185	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △814百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △150百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	32.07	—
27年3月期第1四半期	7.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	73,929	32,042	40.6
27年3月期	75,255	33,079	41.3

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 30,011百万円 27年3月期 31,059百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	44,000	7.3	800	0.5	950	228.8	350	—	13.49
通期	90,000	8.8	1,700	74.7	2,000	704.7	800	—	30.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	26,080,396 株	27年3月期	26,080,396 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	131,642 株	27年3月期	131,642 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	25,948,754 株	27年3月期1Q	25,948,954 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
参考資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済は、堅調に推移しましたが、欧州における金融不安や中国をはじめとする新興国経済の下振れリスクが懸念される状況が続きました。一方、国内経済は、企業において、収益、雇用の回復が見られ、設備投資の持ち直しなど、緩やかな回復基調となりました。

当社グループを取り巻く経営環境は、海外事業につきましては、欧米を主力市場とするローター社の業績が競合他社との競争により、厳しい状況で推移しましたが、円安の影響、製紙用薬品事業の米国子会社の業績好調により、海外売上高は増加しました。国内事業につきましては、円安により輸入原料価格が上昇したため、製品価格を見直したものの、全体として収益は厳しい状況となりました。

その結果、当社の当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は207億3千7百万円となり、前年同四半期に比べ9億8百万円(4.6%)の増収となりました。

利益面では、営業利益は4億5千7百万円となり、前年同四半期に比べ4千2百万円(△8.5%)の減益となりました。経常利益は為替差益8億1千3百万円により、13億6千1百万円となり、前年同四半期に比べ8億5千万円(166.6%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億3千2百万円となり、前年同四半期に比べ6億4千6百万円(348.5%)の増益となりました。

当社グループのセグメント別経営成績の概況は次の通りであります。

①樹脂化成品

印刷インキは、世界的に商業印刷や新聞、雑誌の発行部数の減少により縮小傾向が続いています。当部門の印刷インキ用樹脂におきましては、国内の印刷インキが消費税増税の反動で低迷した前年同期に比べても、販売が減少しました。

塗料業界は、引き続き厳しい状況であり、当部門では主力商品の建築外装用塗料向け樹脂の販売は、春先の天候不順の影響により、前年同期に比べ減少しました。

自動車タイヤ用合成ゴムの製造に使用される乳化剤は好調を維持しており、前年同期を上回る販売となりました。

粘接着剤は、市場の縮小が続いており、当部門の粘接着剤用樹脂の販売も前年同期に比べ減少となりました。

機能性塗工剤などの新製品は、タッチパネルなどに用いられる光学フィルム用表面塗工剤などの販売が堅調に推移しました。

その結果、当部門の売上高は、51億円となり、前年同四半期に比べ5億8千3百万円(△10.3%)の減収となりました。セグメント利益は2億2百万円と前年同四半期に比べ1億6千3百万円(△44.7%)の減益となりました。

②製紙用薬品

国内の紙・板紙の生産量は、板紙はほぼ横ばいでしたが、印刷情報用紙の需要が低迷し、前年同期に比べ減少しました。中国および米国においては、板紙は堅調でしたが、新聞、印刷情報用紙が低調に推移し、紙・板紙生産量は前年同期に比べ減少しました。

当部門におきましては、国内は引き続き厳しい状況が続いておりますが改良品の販売が拡大するとともに、中国、米国では堅調に推移し販売が拡大しました。

その結果、当部門の売上高は、43億6千7百万円となり、前年同四半期に比べ7億7百万円(19.3%)の増収となりました。また、セグメント利益は国内外における収益改善および販売拡大が寄与し、3億5千7百万円と前年同四半期に比べ1億9千5百万円(121.5%)の増益となりました。

③電子材料

当部門が主に関連する自動車業界の生産台数は、北米は堅調に推移したものの、中国は伸び悩み、国内は前年同期比を下回りました。

当部門の主要製品である自動車用熱交換器用のろう付け材料は、堅調に推移しました。しかしながら、ソルダーペースト等のはんだは原材料の錫価格の低下により販売価格も下落し、前年同期に比べ売上が減少しました。

一方、銅スルーホール用導電性ペーストや半導体用機能性樹脂は、順調に拡大しました。

その結果、当部門の売上高は、12億5千7百万円となり、前年同四半期に比べ3千4百万円(△2.6%)の減収となりました。セグメント利益は1億1百万円と前年同四半期に比べ1千8百万円(△15.2%)の減益となりました。

④ローター

当部門の主要製品である印刷インキ用樹脂は、欧米市場での需要が弱含みに推移する中、北米、アジアは販売減となったものの、主力市場である欧州では販売増となり、全体としては、堅調に推移いたしました。

粘接着剤用樹脂は、欧州、アジアでの販売数量減はあったものの、米国では販売数量が拡大しました。しかしながら、採算面では、合理化、コスト削減に務めました。世界的な販売価格競争が継続しており、厳しい状況が続いております。

その結果、当部門の売上高は95億6千2百万円で、前年同四半期に比べ7億5千9百万円(8.6%)の増収となりました。収益面では採算性の悪化により、セグメント損失は1億5千8百万円と前年同四半期に比べ1億1千2百万円の悪化となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当連結会計年度の総資産は前期末に比べ13億2千5百万円の減少となりました。自己資本比率は40.6%となりました。増減の主なもの、流動資産では借入金の返済等に伴い現金及び預金が9億6千6百万円減少しました。負債では短期借入金が13億3千2百万円減少し、長期借入金が9億4千4百万円増加しております。これは、借入の一部を返済したことや、短期借入から長期借入への借換を実施したためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

世界経済は、緩やかながらも上昇すると見込まれますが、米国景気の一時的な落ち込みや、一部新興・途上国の成長鈍化、中東情勢などを巡る地政学的リスクなど不透明な状況が続いております。日本においては、円安進行による輸出環境の改善や政府の経済対策効果への期待などにより、企業業績は回復トレンドにあるものの、当社グループにとりましては円安による原料価格の上昇など不透明な事業環境が続くことが見込まれます。

このような環境下、海外売上高比率が50%を超える当社グループは、グローバルに展開した拠点網を活かし、世界各地域の経営環境や顧客ニーズの変化を的確に捉え、業績回復に全力で取り組んでまいります。

なお、当期(2015年4月1日から2016年3月31日)の通期の業績予想につきましては、2015年5月11日の決算発表時の公表数字を修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,441,564	4,475,513
受取手形及び売掛金	19,855,990	19,532,700
商品及び製品	6,922,010	6,513,777
原材料及び貯蔵品	7,234,930	7,124,174
その他	3,558,558	4,623,598
貸倒引当金	222,676	224,849
流動資産合計	42,790,377	42,044,914
固定資産		
有形固定資産		
土地	10,069,501	9,876,430
その他(純額)	13,564,328	13,321,142
有形固定資産合計	23,633,829	23,197,572
無形固定資産		
その他	1,033,109	1,045,892
無形固定資産合計	1,033,109	1,045,892
投資その他の資産		
その他	7,820,828	7,663,847
貸倒引当金	22,515	22,515
投資その他の資産合計	7,798,313	7,641,332
固定資産合計	32,465,253	31,884,797
資産合計	75,255,630	73,929,712

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,971,251	9,836,199
短期借入金	8,932,685	7,600,467
1年内返済予定の長期借入金	1,241,101	1,252,030
未払法人税等	440,832	378,791
役員賞与引当金	-	4,670
その他	4,137,347	4,637,986
流動負債合計	24,723,217	23,710,145
固定負債		
長期借入金	12,440,961	13,385,281
長期預り保証金	802,581	767,431
役員退職慰労引当金	389,536	379,040
資産除去債務	47,311	47,473
退職給付に係る負債	1,705,035	1,597,097
その他	2,067,845	2,000,879
固定負債合計	17,453,271	18,177,203
負債合計	42,176,488	41,887,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012,951	10,012,951
資本剰余金	9,744,379	9,744,379
利益剰余金	8,474,754	9,125,328
自己株式	62,185	62,209
株主資本合計	28,169,899	28,820,449
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,497,386	1,547,336
為替換算調整勘定	2,034,732	195,194
退職給付に係る調整累計額	642,141	551,806
その他の包括利益累計額合計	2,889,977	1,190,723
非支配株主持分	2,019,264	2,031,190
純資産合計	33,079,141	32,042,363
負債純資産合計	75,255,630	73,929,712

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年6月30日)
売上高	19,829,191	20,737,577
売上原価	16,084,039	16,819,924
売上総利益	3,745,152	3,917,652
販売費及び一般管理費	3,244,764	3,459,871
営業利益	500,388	457,781
営業外収益		
受取利息	7,244	11,470
受取配当金	32,811	37,009
不動産賃貸料	31,772	28,446
為替差益	-	813,438
その他	76,851	176,089
営業外収益合計	148,679	1,066,454
営業外費用		
支払利息	87,629	90,781
為替差損	37,307	-
その他	13,416	71,944
営業外費用合計	138,353	162,725
経常利益	510,715	1,361,510
税金等調整前四半期純利益	510,715	1,361,510
法人税、住民税及び事業税	262,542	341,919
法人税等調整額	13,542	136,062
法人税等合計	276,084	477,981
四半期純利益	234,630	883,528
非支配株主に帰属する四半期純利益	49,064	51,313
親会社株主に帰属する四半期純利益	185,566	832,215

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年6月30日)
四半期純利益	234,630	883,528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67,366	49,887
為替換算調整勘定	475,135	1,840,188
退職給付に係る調整額	22,534	92,141
持分法適用会社に対する持分相当額	3	61
その他の包括利益合計	385,237	1,698,096
四半期包括利益	150,607	814,568
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	138,262	867,038
非支配株主に係る四半期包括利益	12,344	52,470

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	5,684,741	3,659,891	1,291,704	8,803,661	19,439,999	391,901	19,831,900	△2,708	19,829,191
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	47,899	155,313	—	31,775	234,988	31,810	266,798	△266,798	—
計	5,732,641	3,815,204	1,291,704	8,835,437	19,674,987	423,711	20,098,699	△269,507	19,829,191
セグメント利益又は損失(△)	366,791	161,214	119,402	△46,875	600,532	47,267	647,799	△147,411	500,388

II 当第1四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	5,100,957	4,367,231	1,257,511	9,562,876	20,288,576	416,287	20,704,863	32,713	20,737,577
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	151,222	113,421	—	84,673	349,317	35,641	384,959	△384,959	—
計	5,252,179	4,480,652	1,257,511	9,647,550	20,637,894	451,928	21,089,823	△352,245	20,737,577
セグメント利益又は損失(△)	202,981	357,082	101,198	△158,909	502,352	29,733	532,085	△74,304	457,781

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

2016年3月期 第1四半期決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2015/3期		2016/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	3.4億円	25.0億円	6.2億円	24.0億円

2. 減価償却実施額

	2015/3期		2016/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	4.7億円	23.3億円	5.0億円	24.0億円

3. セグメント別売上高

	2015/3期		2016/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
樹脂化成品	56.8億円	220.7億円	51.0億円	225.0億円
製紙用薬品	36.5億円	171.5億円	43.6億円	196.0億円
電子材料	12.9億円	52.7億円	12.5億円	59.0億円
ローター	88.0億円	367.3億円	95.6億円	403.0億円
その他	3.9億円	15.2億円	4.1億円	17.0億円
調整額	△0.0億円	△0.7億円	0.3億円	-
合計	198.2億円	826.9億円	207.3億円	900.0億円

4. 海外売上高

	2015/3期		2016/3期	
	第1四半期(実績)		第1四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	39.7億円	20.1%	48.4億円	23.4%
アジア	25.3億円	12.8%	28.1億円	13.6%
欧州他	49.5億円	25.0%	50.3億円	24.2%
合計	114.7億円	57.9%	126.9億円	61.2%